

活動報告書

作成者
開沼 敬三

活動名 2025 年度大野台小学校 3 年学習支援 2026 年 3 月 9 日 9 : 00 ~ 10 : 10

場所 木もれびの森 担当者 平野 本田 黒岩 安達 目黒 (一) 目黒 (奈)
B 地区 (敬称略) 渡邊 開沼 計 8 名

概要

- ◎ 経緯 : 2026 年 2 月 6 日に「木もれびの森を守っている人の話を聞いて、自分たちにどんなことができるか考えよう」という目的で当会員 7 名が小学校に向いて 3 年生にプレゼンを行なった後、児童の質問に答える形で交流した。終了後、「次回は森の作業を通じてお手伝いしたい」と先生からの話があり、今回の学習支援に至った。
- ◎ 参加者 : 大野台小学校 3 年生 (87 名) と学年担当の先生方
- ◎ 目的 : 森の枝拾いと枝置き場づくりを体験すること
- ◎ 内容 午前 9 時倉庫前広場にて児童が集合し、初めの会を開催した。その後、B 地区トイレ側道路沿いを 3 組に分かれて作業場所とし、それぞれの組で枝拾い作業の説明を受けてから作業を開始した。最初に会員が事前に準備した杭を児童に打ってもらい枝置き場を作製した。児童が林床に点在する枝を拾って各枝置き場に持って来てきれいに並べて置いたり、細い枝が片付くと太い丸太を見つけて数人で協力しながら運んでくれた。枝置き場は最終的に 1 メートル程の高さとなり、作業を終了した。児童たちが頑張ってくれたおかげできれいになった。最後に倉庫前広場に集合し、終わりの会を開催した。児童の感想として「楽しかった」という声を多く聞くことができ、午前 10 時 10 分に終了した。森の保全の大変さと楽しさを学んでもらい、木もれびの森がいつまでも継承できるように当会としても活動を継続していきたい。



初めの会全景



現場での作業説明



枝置き場づくり



枝拾い作業